



2016年9月号問題 問題編

ecoクイズにチャレンジ きみもエコロジーマスターをめざそう!

(1問10点)

点

- (1) 兵庫県三木市には一軒家や6階建てのビルなどを人工的に揺らして耐震実験を行うことができる施設がある。
○か×か。
- (2) 1973年に採択され、絶滅が心配される生き物の売り買いを制限した国際条約を何という?
- (3) あきびんを回収した後洗浄し、再び中身をつめて商品化する。このように、くり返し使用できるびんのことを何という?
ア:リターナブルびん イ:サークルびん ウ:エンドレスびん
- (4) ()発電は再生可能エネルギーを利用した発電方法で、発電時に空気を汚す物質を出さない。一方で、発電量が安定しないことや鳥がぶつかって死んでしまうこと、周りへの騒音が問題となる。()に当てはまる言葉は?
- (5) 種が芽を出すためになくてはならない3つの条件がある。水と空気とあと1つは何?
ア:強い光 イ:養分の多い土 ウ:ちょうどよい温度
- (6) 大昔から今まで、ほとんど同じ姿で生き続けている生物を「生きている化石」とよぶ。それらのうち、すみかの減少によって日本での絶滅が心配される生き物は?
ア:カブトガニ イ:シーラカンス ウ:オウムガイ
- (7) 富山県神通川流域には、鉱山から出たカドミウムという毒物が流れ込み、周辺が汚染されたことである病気が広まった。その病気の名前は?
- (8) 富士山は芸術のみならずともなるような美しい自然や信仰の対象とされてきたことなどが評価され、2013年に世界自然遺産に登録された。
○か×か。
- (9) 農薬や化学肥料に頼らずに作物を育てる方法を何という?
ア:二毛作 イ:有機農法 ウ:等高線耕作
- (10) たくさんの種類の生き物がいるが、その多くが絶滅の危機にある場所のことを「生物多様性()」という。()に当てはまる言葉は?
ア:グリーンスポット イ:ヒートスポット ウ:ホットスポット

※掲載当時のデータをもとに作成しております。そのため、時間の経過により統計等が変化していることもありますので、あらかじめご了承ください。